

お 礼

遅くなりましたが、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。皆様には益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。

去る平成28年4月14日(木)、16日(土)に発生しました平成28年熊本地震により被災しました本校(山西小学校)に対しまして、若楠小学校3年生の児童の皆様より、心温まるメッセージが書かれた年賀状をいただきまして本当にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。早々にお礼を申し上げなければならなかったのですが、本日になってしまい、大変申し訳ありません。

この度の2度の大きな地震は、家の倒壊、崖崩れ、道路の寸断、断水など甚大な被害を本村にもたらしました。関連死を含めまして6名の方の尊い命が奪われ、多くの方が様々に被災されました。現在も、時々余震があり不安になることもあります。一日も早く安心して生活できる日が来ることを願っているところです。

本校の多くの子もたちも被災しました。家が被害を受け、親戚のお家や知り合いのお家、また、仮設住宅から通っている子どもたちもいます。

今回の地震で、地震前と地震後の村の様子や生活が随分と変わりました。しかし、多くの方々の温かなご支援を受け、大きな力を得まして、村や学校がもとの姿を取り戻そうと力を合わせて頑張っているところです。

本村の小中学校は、熊本県で一番遅くなりましたが、地震の約1ヶ月後の平成28年5月11日(水)に再開しました。学校を再開してからこれまで、皆様の温かい支援に感謝しながら、それに応えるべく、教育活動に取り組んできました。9月には運動会を、11月には学習発表会を予定通り開催することができ、一步一步、日常を取り戻してきているところです。

今回の地震で失ったものは大きいものでしたが、「危機管理の甘さを自覚し見直しを図ったこと」「多くの人の温かさに元気をいただいたこと」「地震に負けず、復興に向け子どもたちが頑張ってくれたこと」など、尊いものを得ることができました。

最後になりましたが、皆様の今後の益々のご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げます。お礼のご挨拶といたします。本当にありがとうございました。

(地震直後の図書室)



(学校再開当日)



(ボランティアの方の清掃支援)

平成29年 1月

熊本県阿蘇郡西原村立山西小学校

校長 工藤次生

TEL 096-279-2004 fax 096-279-4076

E-mail yamanishi@basil.ocn.ne.jp